

ふくしま ★ゆめ トライ★

福島県内で夢に向かって
新たなチャレンジをしている方、
地域を盛り上げるために
頑張っている方を紹介します！



『EXPO2025 大阪・関西万博』には県外
はもちろん、世界中から人々が来場。川内
村の魅力をPR できました。

村の魅力が詰まったジンを世界へ届け、 地域にコミュニティをつくりたい

株式会社 Kokage naturadistill ナチヨラデイル

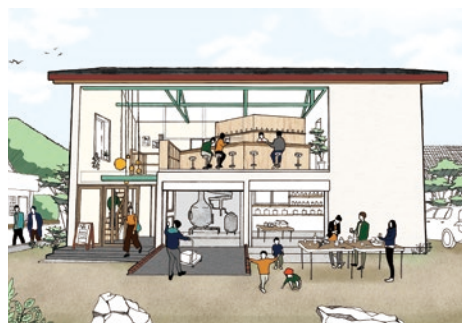
代表取締役

おおしま そうた
大島 草太さん (川内村)

自慢の商品を手に持つ大島さん。村の
地下水と日本の固有植物であるカヤの
実やタチバナなどを使って出来たジンは、
スッキリとした味わいと香りが特徴です。



細かく香りを確認しながら、蒸留しています。「チー
ムで協力しながら日々試行錯誤しています」と
大島さん。



2025年、蒸溜所がある施設の2階にはレストラン
バーが完成予定です(絵はイメージ)。

☎ 双葉郡川内村大字上川内字町分 396-2
✉ info@naturadistill.com

「震災後、大学3年生の時、カナ
ダに1年間滞在しました。そこで
『福島には人が住めるのか?』と
聞かれたことがショックで、自分
が好きになった福島県の魅力を世
界に発信しようと思ったんです」
と話す大島さん。帰国後は学業の
傍ら、度々訪れていた川内村で地
元のそば粉を使用したワッフルや
果物を使ったハーブティーの製
造・販売事業を行いました。

大学卒業後は、田村市のクラフ
トビル醸造販売会社に就職。醸
造方法を学ぶ中、酒造りを中心に
地域コミュニティができる様子を
目の当たりにします。自分も酒造
りを通して人同士がつながる機会
をつくりたい。そこで注目し
たのが、高アルコール度数のお酒
にジュニパーベリーなどの植物を
加え蒸留してできるジン。ハーブ
ティーの事業で、果物の香りが飲
み物に移ることで風味が増し、お
いしくなると知っていた大島さん。
村の澄んだ水と固有植物を使えば、
魅力が詰まったジンができると確
信。その後退社し、クラウドファ
ンディングで資金を集め、202
4年に蒸溜所『naturadistill』を
オープン。『EXPO2025 大阪・関
西万博』への出展や、海外への販
路拡大など、福島から世界への挑
戦を続けています。これからの目
標は、ジンを通して村に来る人を
増やし、地域のコミュニティをつ
くること。村を愛する青年が生み
出す蒸留酒には、村の魅力と未来
への希望が香り立っていました。



読者から
の
お便り

「ふくしまゆめトライ」、毎回楽しみに見えています！ いろいろな分野で頑張っている人を見ると、自分もまだやれる
ことがあるかなと前向きになります。(50代 郡山市)

2025年
8月号
ゆめたより